

学術誌等への掲載【平成23年度以降集計】

2025年4月更新

掲載年度	種別	掲載雑誌名	巻号項等	タイトル	著者名
	報文	東北森林科学会誌森林科学会	印刷中	クロモジ精油採取に向けた伐採方法の検討：幹伐採高と萌芽数・成長の関係	岡野達也・大高千怜・小川秀樹・齋藤直彦
	短報	日本森林学会誌	印刷中	原発事故後に萌芽更新したコナラにおける137Cs濃度の季節変化	小川秀樹, 櫻井哲史, 齋藤直彦
2024	論文	日本森林学会誌	29巻 3号 p. 89-94	原発事故後に更新した10年生コナラ萌芽更新木の部位別の137Cs分布	小川秀樹, 熊田淳, 齋藤直彦, 櫻井哲史
2024	論文	東北森林科学会誌	29巻 2号 37～42頁	モウソウテク林における施肥によるタケノコへの137Cs移行低減効果について	長峯秀和・小川秀樹・小林勇介・齋藤諒次
2024	技術報告	森林技術	No.994 2025.02	高線量地域を含む森林の利用・管理のための森林資源利用システムの開発と検証	小川 秀樹・塚野 大介・溝口 知広・遠藤 啓二郎・小野 武彦
2023	報文	東北森林科学会誌	29巻 1号 9～13頁	クロモジの部位別の精油収率および精油量割合について	大高千怜・小川秀樹・久保智裕・齋藤直彦・小野武彦
2023	短報	日本森林学会誌	105巻 10号 p. 311-315	福島第一原子力発電所事故由来の放射性セシウムによるコナラ幹部の汚染状況と外部汚染の低下要因の検討	小川秀樹・櫻井哲史・吉田博久
2023	技術報告	森林防疫	72巻 3～10頁	福島県林業研究センター構内のイヌエンジュから羽化脱出したサビクロワカミキリ	齋藤直彦、小野武彦
2022	論文	水利科学	No.387. 61-78	福島県林業研究センターにおける森林放射能研究－これまでの成果と今後の方向性－	小川秀樹, 熊田淳, 木村憲一郎
2022	論文	きのこ学会誌	30巻 4号 p. 144-149	シイタケ原木から子実体へのCs移行に及ぼす原木各部位のCs濃度分布と子実体収量の影響	小林勇介、手代木徳弘、長峯秀和、小川秀樹
2022	技術報告	森林技術	No.962 2022.06	福島第一原子力発電所事故の影響を受けた森林の資源利用システムの開発について	小川 秀樹・溝口 知広・塚野 大介・木村 憲一郎・遠藤 啓二郎・小野武彦
2021	論文	日本森林学会誌	103巻 3号 p. 192-199	コシアブラ樹体内における福島第一原子力発電所事故由来137Cs分布と葉の高濃度化の要因について	小川秀樹, 櫻井哲史, 手代木徳弘, 吉田博久
2021	論文	日本きのこ学会誌	29巻 3号 p. 89-94	福島原発事故後に萌芽更新した10年生コナラ幹部における放射性Cs濃度特性	熊田淳、小川秀樹、齋藤直彦、大槻晃太
2021	論文	関東森林研究	72巻 3～10頁	会津桐材を取り巻く流通・需要の現状	手代木徳弘・長峯秀和・木村憲一郎
2021	論文	東北森林科学会誌	26巻 2号 37～44 頁	伐採後1年目のコナラ萌芽枝の137Cs濃度と土壌化学性の関係	齋藤直彦・飯島健史・大沼哲夫・福山文子・橋本正伸・大槻晃太・熊田 淳
2020	論文	森林立地	62巻 1号 p. 17-27	2011年における森林の空間線量率の地理的分布と経時変化	櫻井哲史・小川秀樹・熊田淳・武井利之・内山一美・吉田博久
2019	論文	森林立地	61巻 1号 p. 15-22	福島第一原子力発電所事故由来137Csによる2012年のスギ樹皮の垂直汚染分布	小川秀樹, 横田かほり, 新井志緒, 櫻井哲史, 吉田博久
2018	査読付き要旨	Proceedings of the 19th Workshop on Environmental Radioactivity	165-170	スギ材部内における 2012 から 2017 年までの 137Cs 濃度分布の推移	小川秀樹、櫻井哲史、吉田博久
2018	査読付き要旨	Proceedings of the 19th Workshop on Environmental Radioactivity	181-185	コシアブラの137Cs分布状況調査	小川秀樹
2017	査読付き要旨	Proceedings of the 18th Workshop on Environmental Radioactivity	133-138	スギ樹体内におけるCs濃度の季節変化－空間線量率を指標としたトレンドの推定－	櫻井哲史、小川秀樹、吉田博久
2017	査読付き要旨	Proceedings of the 18th Workshop on Environmental Radioactivity	145-150	同スギ林分におけるスギ材部のCs濃度の個体差とその要因	櫻井哲史、小川秀樹、吉田博久
2017	査読付き要旨	Proceedings of the 18th Workshop on Environmental Radioactivity	179-184	きのこ原木生産に資するためのコナラ立木の汚染状況調査	小川秀樹、櫻井哲史、吉田博久
2016	査読付き要旨	Proceedings of the 17th Workshop on Environmental Radioactivity	77-78	成長錐を利用したスギ樹木内部の放射性Cs濃度の推移調査	小川秀樹、櫻井哲史、吉田博久
2016	論文	Journal of Environmental Radioactivity	161, p51-57	Radiocesium distribution change in the wood of Japanese Cedar Trees During 2011 to 2013	Hideki Ogawa, Yurika Hirano, Shigemitsu Igei, Kahori Yokota, Shio Arai, Hirohisa Ito, Atsushi Kumata, Hirohisa Yoshida
2016	査読付き要旨	Proceedings of the Radiological issues for Fukushima's Revitalized Future, 2016	67-78	福島県林業研究センターにおける幹材部からの放射線Cs除去の試み	小川 秀樹
2015	査読付き要旨	Proceedings of the 16th Workshop on Environmental Radioactivity	302-309	スギ及びヒノキ立木における幹材部の放射性Cs分布及び推移	小川秀樹、伊藤博久、横田かほり、新井志緒、樹本和義、吉田博久
2014	査読付き要旨	Proceedings of the 15th Workshop on Environmental Radioactivity	252-260	フォールアウト1年後におけるスギ幹材部の放射性Cs濃度分布	小川秀樹、伊藤博久、村上香、熊田淳、平野由里香、横田かほり、
2014	論文	Scientific reports	4, 7121, 20	Atmospheric direct uptake and long-term fate radiocesium in trees after the Fukushima nuclear accident.	Yasunori Mahara, Tomoko Ohta, Hideki Ogawa & Atsushi Kumata

学術誌等への掲載【平成23年度以降集計】

2025年4月更新

掲載年度	種別	掲載雑誌名	巻号項等	タイトル	著者名
2012	論文	きのこ学会誌	165-170	福島県のきのこ生産現場における放射性物質の影響と対策	武井利之 長谷川健二 小川秀樹 村上香 熊田淳 白田康之